



暑くなってくるとたくさんの汗をかく子ども達。
そうすると、『あせも』がでやすくなります。

希望園では、「あせもをつくらない！」

「気持ち良く過ごせるようにしたい！」

というところから、

暑い時期になると こまめに温水シャワーをして汗を流し

たり、着替えをしたりすることで

一人一人が快適に過ごせるようにしています。

どんなところに気をつけているのかご紹介します。



あせもはどうしてできるの？

赤ちゃんや子どもはとても汗っかき！！

汗をかいたまま放っておくと、『あせも』ができてしまうことがあります。



たくさん汗をかいた後に放置したり、肌が汚れたままにしていたりすると皮膚の中で炎症を起こしてしまうからです。

背中や首回り、足の付け根やおしり、脇の下など・・・。

あせもが出来てしまうと、かゆみがひどい時には、かき壊したところにバイ菌が入って『とびひ』を引き起こしてしまう事もあります。



シャワーや沐浴で清潔を保ちます！

希望園では汗をかいたら、着替えるだけではなく、温水シャワーや沐浴をして気持ち良く過ごせるようにしています。

少し動いただけですぐに汗をかいてしまう子ども達は、暑い夏場は更にたくさんの汗をかきます。汗のかき方もその子によって違うので、一人一人の状態を見ながら、その都度シャワーなどを行います。

7時から20時まで開園していますが、多い子ではお迎えまで一日に6～7回のシャワーをすることもあるんですよ。その位、子ども達は新陳代謝が活発で、とても汗をかき易いのです。





清潔で、快適に過ごすために… (希望園で大切にしていること)

小さな子ども達は、汗をかいた後の気持ち悪さなどを上手く伝えられません。だからこそ、大人が気をつけて、快適に過ごせるように配慮することが大切になります。

希望園では子ども達一人一人が清潔で快適に過ごせるよう、夏場の温水シャワー、沐浴はもちろんですが、外遊びや食事などで衣服が汚れた時にはこまめに着替えていつも気持ち良く過ごせるよう気をつけています。



☆あせもが出来るとかゆみも出てきます。

かゆみを我慢することは、子ども達にとってとても辛いことです。そうならないためにも、シャワーをしてあせもの予防をしてあげることも子ども達にとって、とても大切なこと(子ども第一の保育)だと希望園では考えています。

☆ただ汗で濡れた衣服を着替えるだけでは、肌は清潔になりません。温水シャワーで汗を流し、肌を清潔にしてから着替えることで、より気持ち良く過ごせるので、肌がベタベタしているような時には必ずシャワーをしてから着替えます。

☆身体が不快な状態のままでは、何をすることも気持ち良く行えません。気持ち良い状態だからこそ、睡眠も食事も遊びも気持ち良く取り組めるのです。



現在 3,4 歳のお友達の保護者の方々にお話を聞きました。

保護者からの声

保護者の方々からもお話をお聞きしましたので、どうぞご覧ください。

いつもこまめにシャワーをしてもらったり、着替えをしてもらったりしているので、汗っかきな子ですがあせもを気にすることもなく、とても助かっています。本当にありがたいです。

我が子はとても汗をかき易くて、どちらかという、あせもが出来やすいと思うのですが、園でこまめに着替えをしてもらったり、シャワーで汗を流してもらっているのであせもが出来にくく、とても助かっています。

真夏でも、お迎えに来た時に子どもの肌がべたべたしていることもなく、とても清潔にしてもらっていると感じます。

大人なら、自分で気付いて何とかすることが出来るけれど、子どもはそれが出来ません。

しかし、希望園では先生方が子どもに合わせて、こまめにシャワーをしたり、着替えをしてくれるので、子どもにとっても気持ちが良いし、親にとってもとてもありがたいと思います。

先生達は、暑い中で大変だと思いますが(笑)。

でも、本当に助かっています！

ご協力いただきました保護者の皆さん、ありがとうございました！！